

早生防除特報

平成29年 7月13日
黒東地域農業技術者協議会

～斑点米カメムシ注意報発令！～

本年もアカスジカスミカメを中心とする斑点米カメムシ類が、雑草地や畦畔などで増加しています。

「てんたかく」などの早生品種の防除を徹底し、斑点米の発生防止に努めましょう。



▷アカスジカスミカメ

◎ てんたかく(早生)の基本防除の徹底

防除月日		農薬名	10a当たり散布量
走り穂 (1回目)	7月21日～ 24日頃	スタークル粉剤DL (ウンカ類、カメムシ類)	3kg
穂揃期 (2回目)	7月28日～ 31日頃	ラブサイドキラップ粉剤DL (いもち病、ウンカ類、カメムシ類)	4kg
傾穂期 (2回目防除 から7日後)	8月 4日～ 7日頃	スタークル粉剤DL (ウンカ類、カメムシ類)	3kg

※防除効果を高めるため、散布の間隔は1週間以内としてください。

▷散布時の留意点

- ・周辺雑草地や畦畔などにも、薬剤がかかるように散布してください。
- ・使用基準を守るとともに、周辺の作物への農薬飛散防止に気をつけましょう。
- ・大麦跡やエンバクは早めにすき込み、雑草対策を徹底してください。

(参考) 無人ヘリコプターの散布予定時期(早生)と農薬名

防除時期	農薬名	10a当たり散布量
7月19日～21日頃	スタークル液剤10	0.8リットル
7月26日～28日頃	ラブサイドフロアブル キラップフロアブル	0.8リットル 0.8リットル
8月 2日～ 7日頃	スタークル液剤10	0.8リットル

※コシヒカリは、後日折込みチラシなどで散布時期をご案内します。